H. (Oct. 28, 1972). II, III. *Carex tristachya* Thunb. var. *pocilliformis* Kükenth. (Kopp-moegisuge) Kunishi, Yoshida-cho, Pref. H. (Oct. 8, 1972). II, III. *Carex sachalinensis* Fr. Schm. var. *sikokiana* Ohwi (Beniito-suge). Taishaku, Pref. H. (Oct. 23, 1973).

45. **Puccinia caricis-dimorpholepis** Y. Morimoto in Journ. Jap. Bot. 35: 247, 1960. II, III. *Carex flabellata* Lév. et Van. (Yamatekiri-suge) Tsutsugamura, Pref. H. (Oct. 5, 1958). New host for this fungus.

46. **Puccinia moiwensis** Miura in Ann. Myc. 11: 105, 1913.

II, III. *Carex lanceolata* Boott (Hikage-suge). Cultured in my garden. (Oct. 28, 1973). Paraphyses involved. New host for this fungus.

47. **Puccinia coronata** Corda, Icon. Fung. 1: 6, 1837.

II. *Lolium perenne* L. (Hoso-mugi). Taishaku, Pref. H. (Oct. 28, 1972). New host for this fungus.

* * * *

40, 41. 夏胞子堆は粒状に盛り上って決して破れることなく，40は夏胞子は倒卵形或は広幅の倒卵形で寄主はベニイトスゲである。41は亜球形，楕円形或は長倒卵形の夏胞子を有し，寄主はコップモエギスゲ（ヒメモエギスゲ）である。

42. 夏胞子堆は盛り上らず又決して破れる事もなく，表皮は白色半透明で内部の橙黄色，粉状の夏胞子堆を見得る。寄主はダイセンスゲ，コップモエギスゲ（ヒメモエギスゲ）である。夏胞子堆の特徴となる。

43. 胞子の両極に劒状突起があり *Uredo sumirecola* の変種とした。

44. オクノカンスゲ，コップモエギスゲ，ベニイトスゲは *Pucc. yokotensis* の新寄主である。

45. ヤマテキリスゲは *Pucc. caricis-dimorpholepis* の新寄主である。

46. ヒカゲスゲは *Pucc. moiwensis* の新寄主である。

47. ホソムギは *Pucc. coronata* の新寄主である。

□長井真隆：**富山の人と植物** 20×18.5 cm. 254頁. 富山市本町6-20. KNB興産会社発行。4500円。富山県は立山・剣山などの高山にかこまれ，また日本海側特有の積雪地域である。ここに生育する植物が，どのように環境に適応して生活しているかを，雪，水，地形，風，気温などの関係から解説している。著者が特に力を入れているのは，動植物と人との関連であって，開発の名のもとに進められた自然破壊，特に工場の汚染物質がどのように植物に影響しているかを，スギ，アスナロ，マダケなどで具体的に示していて，人の生活の自然との調和を強調している。その土地の人でなければ書けない内容の本で，地域社会における生物研究のありかたのすぐれた一列を示している。

（山崎　敬）